

港湾貨物運送事業の労働災害発生状況 (平成27年～令和6年累計)



1.業種別・総支部別災害発生状況

(左欄実数、右欄比率)

	船内荷役		沿岸荷役		港湾運送関連		その他の業種		計	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
北海道	21	35.6	26	44.1	0	0.0	12	20.3	59	100.0
東北	39	68.4	15	26.3	0	0.0	3	5.3	57	100.0
日本海	30	39.5	22	28.9	8	10.5	16	21.1	76	100.0
千葉	9	56.3	4	25.0	1	6.3	2	12.5	16	100.0
東京	25	34.7	39	54.2	5	6.9	3	4.2	72	100.0
神奈川	77	28.5	86	31.9	75	27.8	32	11.9	270	100.0
東海	134	45.6	124	42.2	12	4.1	24	8.2	294	100.0
大阪	64	44.1	68	46.9	4	2.8	9	6.2	145	100.0
兵庫県	42	29.8	71	50.4	19	13.5	9	6.4	141	100.0
中国	25	67.6	6	16.2	0	0.0	6	16.2	37	100.0
四国	10	45.5	10	45.5	0	0.0	2	9.1	22	100.0
九州	68	37.4	108	59.3	0	0.0	6	3.3	182	100.0
沖縄	18	43.9	21	51.2	1	2.4	1	2.4	41	100.0
計	562	39.8	600	42.5	125	8.9	125	8.9	1412	100.0

(注) その他の業種には、はしけ、いかだ、検数・検定・鑑定、業種不明が含まれている。
(以下の表で同じ)

業種別・総支部別災害発生状況

■ 船内荷役 □ 沿岸荷役 ▨ 港湾運送関連 ■ その他の業種

